

「小児の金属類摂取に関するモニタリング研究」に 参加された方へ

「小児の金属類摂取に関するモニタリング研究」では、母乳や離乳食・幼児食中の金属類濃度や金属の代謝に関わる栄養素などを測定し、毛髪中濃度との関連性を検討することにより、出生後の金属類の摂取実態を明らかにすることを目的として研究を進めてきました。

この度、これまでにご提供いただいた試料を用いて、ヨウ素や亜鉛、他の化学物質の測定を追加で実施することになりました。追加研究への参加を取りやめたい場合には、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

[研究課題名]

小児の金属類摂取に関するモニタリング研究
(こちらの研究に参加された方が対象となります。)

[研究機関名及び研究責任者氏名]

研究機関名 国立環境研究所 環境リスク・健康領域 環境疫学研究室
研究責任者 龍田 希

[変更点]

・研究代表者の所属

変更前：東北大学大学院医学系研究科 発達環境医学分野

変更後：国立環境研究所 環境リスク・健康領域 環境疫学研究室

・研究期間

変更前：2020年6月22日～2025年3月31日

変更後：研究の実施許可日～2030年3月31日

[研究の目的]

本研究の目的は、母乳や離乳食・幼児食中の金属類濃度や金属の代謝に関わる栄養素などを測定し、毛髪中濃度との関連性を検討することから、出生後の金属類曝露実態を明らかにすることです。2020年6月から2025年3月の期間に水銀、鉛、カドミウム、鉄、マンガン、セレンについて明らかにしてきました。

我が国では、母乳や離乳食・幼児食中のヨウ素や亜鉛などの摂取量が不明であることから、これまでにご提供いただいた試料を用いて、ヨウ素や亜鉛、他の化学物質の測定を追加で実施することになりました。追加して化学分析を実施いたしますが、試料をご提供いただいた方々に新たな試料収集や情報提供を求めることはございません。

[倫理的配慮]

2020年6月～2025年3月の期間は東北大学大学院医学系研究科の倫理委員会にて承認を得て研究を進めてきました（受付番号：2020-1-205、2021-1-361、20221-1-108）。また、分担研究者が試料中の金属類分析を行うため、国立環境研究所の倫理委員会からも承認を得て進めてきました（2020-018）。2025年4月からは国立環境研究所の倫理委員会にて承認を得て研究を進めることとなります（受付番号：2025-004）。また、利益関係のある団体等の調査への関与はございません。今回の研究成果は、国立環境研究所情報セキュリティポリシーに従った適正な管理を行います。

[個人情報の保護]

この研究に関して「小児の金属類摂取に関するモニタリング研究」の参加者の方々から新たに取得される情報等はありません。既にご提供いただいている情報等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

2020年6月～2025年3月の期間は東北大学大学院医学系研究科にて厳重に管理してまいりました。今後は、国立環境研究所にて管理させていただきます。参加者の皆さんの個人情報等が他の方々に伝わることはもちろんありません。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、参加者の方々の氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌で公表します。取得した情報・データ等は厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存され、その後廃棄いたします。なお、研究データを統計データとしてまとめたものについては、お問い合わせがあれば開示いたしますので、下記までご連絡ください。

[ご質問、および本研究へのデータ提供を希望しない場合]

本研究に関するご質問がある場合や、追加研究への参加を取りやめたい場合には、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。データ解析完了後または研究成果の発表後には、特定のデータのみを削除することが困難となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。なお、研究協力に同意しないことや同意を撤回することにより、利用者の皆様への不利益は一切ございません。

[本研究の実施に関する問合せ先]

国立研究開発法人 国立環境研究所
環境リスク・健康領域 環境疫学研究室

研究代表者：龍田 希

E-mail：tatsuta.nozomi@（末尾に“@nies.go.jp”をつけてください）